

3年1組



3年2組



特集 子から親へ
親から子へ

3年3組



3年4組



3年5組



一年を振り返って

一年間、大変お世話になりました。

PTA会長 菊池 彰洋



今年度も残りわずかとなりました。菅原校長先生をはじめとする教職員の皆様、PTA会員の皆様には、日頃よりPTA活動に對しまして、ご理解とご協力頂きましたこと心より感謝申し上げます。

思い起こせば、ちょうど一年前にPTA会長の打診を頂きました。PTA役員未経験者の私に務まるのか不安に思っていたことを思い出します。しかし、誰でも最初は未経験なのだからと思いつつ拝命いたしました。今となつては感謝の一言に尽きます。素晴らしい経験をさせて頂きました。

PTA会長を務めさせて頂き、あらためて子どもと、学校、地域の繋がりを教えて頂きました。

PTA連合会全国大会にも参加させて頂き、全国各地で取り組んでおられる素晴らしいPTA活動を知ることが出来ま

した。地域によって活動も様々でしたが、常に子供たちを思い、学校、地域をいかに繋げていくかを真剣に考え活動していることは非常に参考になりましたし、子を思う気持ちは同じだとあらためて感じました。

これからの世の中は、今まで以上のスピードで変化をしていくと思います。また、多様化も進むと思います。今後子どもたちがどの様な選択をしていくかわかりませんが、私たちPTAは見守ることに注力し、子どもたちのことを、慈しみに育んで行きたいとあらためて思います。

私はPTA活動で何にも特別なことは出来ませんでした。不甲斐ないPTA会長ではありましたが、来年度以降はどんな変化し、ますますPTA活動が活性化され、学校、地域がつながり、子どもたちと親、学校と家庭、そして地域の皆様と今まで以上に強く繋がることを切に願います。

本当に一年間、お世話になりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

君子よく時中す

校長 菅原 一成



今年も、卒業生二百一名を送り出し、伝統校花巻南高校の歴史に新たな一頁が加えられようとしています。卒業生の保護者の皆様には、この日を迎えた我が子の成長した姿に感激もひとしおのことと存じます。心よりお祝い申し上げます。これまでの本校教育活動に対するご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

さて、平成三十年度PTA事業では、宮城への研修旅行や環境美化活動と花南祭での「まんまカフェ」、登校時の挨拶運動や学年PTA、そして、母親委員会に広報委員会の活動と様々ご協力いただきました。特にも、今年開催した主催講演会では、スポーツドクター辻先生から心と体を整えるための思考の習慣化について、貴重なお話を伺うことができました。素晴らしいお話を聞く機会を与えていただきましたことに、改めて感謝申し上げます。また、夏の野球応援ではお陰様で本当に盛り上がりました。野球部の奮闘が悔しさとともに思い起こされますが、来年こそはと、期待したいところで、生徒昇降口を左手に、中国の古

典「礼記」より「君子の中庸たるや、君子よく時中す。」の書が掲げられています。それは、中庸を理解している立派な人物は、決して自分をひいきして偏ることなく公平に、「その時、その場、その立場においてふさわしい適切な判断により、的を射た行動をとることができる。そして、困難を克服してどこまでも進歩してゆく。」という意味になります。ですから、今の花南研修会館の「時中堂」はそのための修行道場ということになります。

花巻南高校では、創立以来「中庸」の校訓を掲げ、生徒の皆さんの精神的支柱としてきました。未来が予測できないような変化が激しい時代だからこそ、この校訓がますます重要になると思います。これからもこのような花南生を育てるべく、保護者の皆様と協力して歴史を紡いでいきたいと思えます。

感謝

総務委員長 櫻羽場哲也



今年度からPTA副会長・総務委員長を仰せつかり、さまざまな活動へ参加する機会を頂き、沢山の気づきと経験を得る事が出来ました事に感謝を申し上げます。

昨年の今時期に、前PTA会長の佐賀先輩から突然のPTA役員への打診を頂き、家族とも相談し迷いましたが、先輩からの誘いには、「はい」か「YES」の選択肢しかありませんでした。私は、人前で話す事や文章を書く事など得意ではありませんが、ほんの少しでもお役にたてる事があればと思います選択しました。

総務委員会では主に、登校時一声かけ運動と講演会の設営を行いました。一声かけ運動では、保護者が気づかない生徒一人ひとりの変化へ指導する先生方の姿が印象に残りました。講演会では、メンタルトレーニングについて子供達と共に学びました。この講演をきっかけに益々、子供達が各分野において活躍の場を広げ、成長していく姿を見守る楽しさを感じました。

また、県高P連の健全育成委員会に参加させて頂き、声かけ運動・スマホ利用制限・いじめ問題等についての勉強や情報交換を行いました。各高校とも、学校・保護者・地域との関わり方が違い、地域の特色を活かしつつ常に変化に対応し活動を行っていて、大変参考になりました。

子供達はまだまだ、思い通りにならず、悩み失敗することがあるかもしれませんが、その経験が必ず役に立つ。目標を見失わず向って進めるよう、協力し見守っていきます。

最後に、この一年、先生方のご指導、

会員皆様のご協力に感謝を申し上げます。

今年度を振り返って

厚生委員長 福盛田満広



今年一月の全豪オープンでは、大阪なおみさんが優勝し女子テニス世界ランキング一位

になるという偉業を達成し、平成が終わりに新しい年号に代わり日本国が良い年になる希望を抱かせる年になりました。

日々忙しい生活の中で、PTA活動を通して、色々なことを学ばせて頂きました。昨年八月に佐賀県で開催された全国大会に行かせて頂き、演舞や講演を聞いたり各学校の取り組みや発表を聞きとても勉強になりました。

PTA主催の講演会では、スポーツドクターの辻先生を迎え、脳と心を整えることの大切さを学びました。

厚生委員会の環境整備活動では暑い中で急な雨もありましたが、PTA役員、先生、生徒で、学校の草刈り清掃をして、時には真剣に、笑いながら作業をしました。清掃後にみんなでアイスを食べたのは楽しかったです。私自身、子供たちと一緒にいると心が癒やされるのを感じるのほなぜでしょうか。また子供たちから教わることも多々あります。たぶん子供

たちはまだまだ本来の人間らしさ、純粋さをたくさん持っているのでしょう。

日々家事や仕事で忙しい中にも、保護者が生徒と一緒に汗をかき、その姿を生徒が見ることにより子供達の社会性の育成につながり、豊かな人間に育っていくものと私は考えています。そして子供の一人ひとりが心豊かに、社会に貢献できる人材に育っていくことを期待しています。そのためにも、これからも学校とともにPTA活動がより実りのあるものとなるように皆様のご協力を重ねてお願い致します。

手作りの楽しさ

母親委員長 伊勢美智子



今年度も終わりに近づいてきました。あつという間の三年間でした。振り返りますと三年前の三月下旬、息子の入学が決まり安堵し喜んでおりましたところ、PTA委員の依頼がありました。息子がお世話になるのだから何かお役に立てることがあればという気持ちで、お引き受ける事にしました。

4つの委員会があり、母親だから、母親委員ならできるかも…と、単純に考えて引き受けたのですが、文化祭での喫茶

室の運営があることを知り、私に出来るかなと不安に感じました。実際の委員会活動はとても楽しいものでした。一年目、二年目は『まんまCAFÉ』で販売する「がんばり」作りにも挑戦しました。三年目には、思いもよらず委員長立場になつてしまい困惑しましたが、頼もしい委員の皆さんの協力があって、文化祭のCAFÉも大成功に終わりました。生徒の皆さんの盛り上がりや熱気、大勢の来校者の方々のおかげで、私達も頑張る事が出来ました。がまぐち財布とポーチを委員で手作りして展示販売したことは、大変ながらも楽しい貴重な経験になりました。

卒業式も、もうすぐです。進路を決め親元を離れて行きます。子供の成長は喜びですが、心配や寂しさやら思いを巡らせては感慨深いこのごろです。高校生活の三年間のたくさんの経験と友達との楽しい思い出、辛かったり悔しかった気持ちも、人生の糧になると思います。子供の卒業と同時に、私もPTAの卒業となります。一人前の社会人になれるように、見守っていきたいと思います。

最後になりますが、先生方の様々な場面でのご指導とご配慮に感謝申し上げます。そして、委員の皆さん、PTA会員、生徒の皆さん、楽しい思い出をありがとうございました。



子から親へ 親から子へ

再スタート

三年一組 高橋 佑斗



いよいよ高校卒業です。おめでたいです。本当にここまでよく頑張ってきたなって自分を褒めちぎりたいと思います。もちろん、周りの人々の協力があってこそ成果だと思っております。でもやっぱり、自分よくやった。

今までの学校生活のなかで、高校は特に楽しかったからか、卒業するのは少々さびしい。勉強は暗記が多くて嫌で、部活は顧問が甘くはなくて、彼女ができたわけでもないから、バラ色の高校生活ではなかったかもしれないが、それでも側においてくれた友人たちと楽しい日々を過ごせたので、感謝の気持ちでいっぱいだ。

そして、私が日常を楽しく過ごすことができたのは他の誰でもない、母のおかげだと思っている。母はひとりで家計を支え、一度として私と妹に苦勞をかけたことがなかった。そのおかげで、私は子供らしく部活や日々の青春に集中できた。たまにうざかったり、結構うざかったりもしたが、それはお互い様だと思っっている。母への感謝は、日々忘れないようにしているつもりだ。危うく、この特集の意図を忘れて、「子から親へ」の感謝を述べない、ただの「自分頑張った」的な文章になるところだった(それじゃさす

がにマズいと思ってすぐに修正しました)。しかし、それほど日々自然に感謝できる関係が親との間にできているということが、何よりの幸せなんじゃないかと思う。

三年間、本当に素晴らしい青春を送ったなって思います。辛いことや、悲しいこと、色々ありましたが楽しかったです。花南ありがとう。同時に、母との生活ももうじき終わりを迎えるみたいです。食と洗濯については惜しい気持ちですが、何時に帰っても文句を言われたいのは嬉しいです。困ったことがあったら、母の教えをそれなりに思い出すので心配はちよこつとで大丈夫です。では、大学に行ける感謝を忘れずに頑張っていけます！

これから生きる佑斗へ

高橋 利枝

まずは、母の母校を選んでくれて有難う。一人親の家計を考えての推薦で岩手大学合格！親孝行してもらいました。有言実行はすごいです。良き先生、良き仲間にも恵まれ辛くても楽しい学校生活を過ごしてきましたね。

これから独り立ちです。自分の生き方に迷いや疑問を感じたら、ちよつとでもワクワクする事を、人生の目標を教えてくれるのは、直感です。そして

好きな事の辛い方の道を選んで、生かされていることに感謝して、あたりまえの事をあたりまえとは考えず、結果にとられず、人生何があっても間違いではないから、佑斗は佑斗の人生を。

人に褒められるから行動するのではなく、自分の事を自分で認めて褒めてあげて下さい。生きているのが辛くなったら、色々な人に助けを求め頼る勇気を持つてほしい。楽観的で過去を悔やむのではなく、未来を不安視するのではなく、今現在だけを見て、人を羨ましく思ったら、自分の努力が足りない事、相手の影の努力を想像して気づいてほしいです。いろんな体験、失敗を通じて、いっぱい学んで下さい。バカにされても分らないことは素直に教えてもらいましょう。出来ない自分を責めている限り、永遠に幸せにはなれないから。今の自分を認める勇気を持つ者だけが、本当に強い人間になれるのだから。想像力を活かして、自分の興味のある物すべてに、挑戦してほしいです。

佑斗なら、大変な事も乗り越えられと信じています。身体に気をつけて、未来に向かって羽ばたいて下さい。母はいつでも遠くから佑斗を見守って、応援しています。

感謝

三年二組 齊藤 瑞希

今まで私を支えてくれてありがとうございます。ございました。私がここまでやってこれたのは両親のおかげだと思っています。これまでたくさん迷惑をかけてきたことだと思っています。私が練習中にケガをし、呼び出されて病院に連れて行ってください、その後のケガが治るまでの病院への送り迎え、治療費を払ってくれたりいろいろ大変だったと思います。こうして体操を高校三年生まで続けさせてくれたことにも感謝しています。そして、仕事を休んで遠いところまで応援しに来てくれてありがとうございます。今までの出会った人、繋がった人達、経験したなかで得たこと、体操をやっていたからこそ、これほど広がりを持つことは出来なかったと思います。おかげさまで昔よりも抵抗なく人と関われるようになりまし

た。まだ人との接し方がわからない時もあり、難しいなと感じることはありますが、難しいことを考えず自然に人付き合いをしていきたいと思えます。これまでにいろんなことで両親に当たり散らしてきたり、さぞかし面倒な娘だったと思います。それでも自分のことを考え接してくれたり、相談に乗ってくれてありがとうございます。両親としては進学してほしいという思いもあつたと思いますが、私は大学進学せずに就職したことに後悔はしていません。そしてこれから社会人として旅立ちます。私にとっての社会人としての生活は未知ですが、自分の行動に責任を持ち自立できるように精一杯がんばっていきたいと思います。これからも迷惑をかけることがあると思いますが、未永くよろしくお願いします。

夢をありがとう

齊藤 達也

瑞希、高校卒業と就職おめでとう。親としては、大学に進学し、もう少し体操を続け、今まで出来なかった技を見せてほしかったという心残りもあります。

進学と就職で揺れていた時期もありました。しかし、就職すると決めてからは、進学してほしいという思いも押し切り、また、大学からの誘いも断り就職するというブレない意志の強さは凄いなと思います。

瑞希の高校生活は体操で始まり体操で終わりましたね。

岩手国体に向けて練習があつた一年生頃は、公欠や早退で学校に行けなかった日が多かったと思います。そのなか、学校との両立は大変だったことだと思います。

高校三年間は、痛みとの戦いであらゆる関節が痛いと言き練習が出来ない日が多々ありましたね。

三年間、欠席することなく勉強と体操を両立出来たのは誇りに思います。

瑞希は、今までたくさんの人との出会いがあり、学校の先生や友達、体操関係の先生やコーチ、共に練習してきた仲間、親戚や家族、出会った人が多い分、学んできた事も多いと思います。これまで学んできた事をこれからの人生に生かしてください。

瑞希は、心・体共に強いので、これから起こる荒波に立ち向かっていける力があると思います。

今までお世話になった方々の教えを忘れず、これから出会う人との関係を大切に過ごしてください。もし壁にぶち当たっても私達がいます。安心して生活を送ってください。

最後に、たくさん試合を見せてくれてありがとうございます。お陰で応援をしつつ、全国各地を巡ることが出来ました。夢を見せてくれてありがとうございます。これから先も体操に携わっていくことでしょう。楽しんでください。

頑張れ 瑞希。

たくさんのありがとうを母から

三年三組 高橋 琉華

このまえ花巻南高校に入学したばかりだと思っていたのにもう卒業式は目前です。目まぐるしい日々のなかでそばに居て支えてくれた家族、相談に乗り笑わせてくれた友達、時に厳しい指導やアドバイスをくださった先生方、私の人生に彩りを加えてくださりありがとうございます。三年間本当にお世話になりました。

母子家庭で育った私ですが、母をはじめ妹・祖母・祖父・叔父・愛犬のおかげで一般の家庭より何倍もの愛情をかけて育ててもらったと思っています。沢山の悲しいことや辛いこと嬉しいこと色々なことがありましたが、乗り越えられたからこそ、常にあることがとうとうこめんなさい、挨拶や返事をする事、相手の立場に立って物事を考えることなどが出来ました。また、高校生活後半になると女の子にしか分からない痛みや部活動で副部長を務めることにおける責任感の重さ、体調を崩してしまうことが多々ありましたが、そんな時も私のペースに合わせて話を聞いてくれました。ありがとうございます。

私は物心ついた頃からずっと志している看護学校に進学します。本当にやりたいことが出来ることをとても幸せに思っています。

ます。看護師になりたいという気持ちがある。看護師になりたいたいという気持ちが大きい分、心が折れれば立ち直ることが困難なこともあると思います。これから沢山お世話になり、迷惑をかけます。末永くよろしく願います。そして、いつか母と同じ病院で働くという夢を叶えられるよう頑張ります。

たくさんのおりがとつを娘から

高橋 和美

安全なはずの母体の中で心拍が低下。小さく生まれ、自力でミルクが飲めず、鼻から管を入れ注射器で飲ませて貰っていた娘が高校を卒業。娘を生んだ日、私は命を失っても不思議ではなかった。なので、彼女のひとつ一つの節目、隣に居られなかったかもしれないという思いと共に成長を見守ってきました。

ただでさえ親が手薄な我が家において、しなくて良い経験を重ねた娘は相手の気持ちに敏感で、一般的な母と娘というより、同士とか戦友のような立ち位置。いつも救われつつも同時に申し訳なさから、こんな母の所に生まれてしまった事をどう思っているのだろうかという心の中で問い掛ける日々でした。

人生の分岐点。受験の真っ只中、焦りの中に居た娘は、先生方から頂く指導や鼓舞にヒントを貰ったり、必ず救いがあ

ったので、「花南に入れて本当に良かった。」と言いながら教えてくれる日々の出来事。

沢山の心ある友人達との楽しかった事や、仲間達と奏でる一音一音、悔し涙も全てが、かけがえのない財産となり、母子家庭の我が家だけれど、支えてくれた家族や先生方、友人達が居たから、決して寂しくなかったと胸を張る娘に、何度救われただろう。母としても繋いで頂いた全ての縁に感謝が尽きません。

これから娘は幼い頃から一度もブレる事なかった看護の道を歩む事になります。

「ママみたいな手話の出来る看護師になりたい。」

そんな風に言って貰えた事が親として、これ以上ない喜びです。

人に添うという事は決して簡単な事ではないけれど、これからは看護師として一緒に恩返しし続けていきたいと思います。

あなたの一生の戦友より。

おりがとつ

三年四組 高橋 悠人

私が花巻南高校に入学してから三年が経とうとしています。この三年間本当にたくさんの人達に支えられてきましたが、中でも一番はやはり両親の支えでした。

私が花巻南高校に入学するきっかけとなった「野球」を通して私の三年間を大きく支えてもらいました。

父は、私が練習で朝が早い時も、夜が遅い時も送り迎えをしてくれました。肩や足の裏、疲労がたまっている部分を毎日のようにマッサージしてくれました。おりがとつ。

母は、毎日泥だらけのユニホームを綺麗にしてくれましたし、毎日おいしい弁当をつくってくれました。要望の多い私にこたえてつくってくれました。おりがとつ。

私にかかる負担を減らしてくれて野球に集中させてくれました。いつも野球のこと、そして私のことを一番に想ってくれました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。おりがとつ。

私は今年から社会人となります。十八年間多くのことを教えてもらい支えられてきました。今度は私が少しでも支えられたらと思っています。

最後に、三年間という貴重な高校生活を花巻南高校で過ごし、充実した日々を送れたことを幸せに思います。最高の仲間、最高の先生方に出逢えました。おりがとつ、ございました。

「出逢いにありがとつ」

野球に感謝

高橋 重孝

卒業おめでとう。小学四年から野球を始めた君は、中学三年の時、先輩方の戦いを見て「ここで野球がしたい」と花巻南高校に入学。中学の仲間と甲子園を目指し硬式野球部に入りましたね。

野球に打ち込んだ三年間。同じ目標を持った新しい仲間と、熱き指導者に出会い、本当に有意義な日々を過ごせたと思います。二年の春に頬を骨折したときも、決して弱音を吐かず、治療のため、練習できない間も一年生に基本を教えたり、体幹を鍛えたりしている姿を見て、親ながら感動しました。そんな頑張りを見ていつの間にか私達も同じ目標に向かい、グラウンドで、時には遠征先まで出向き、一緒に白球を追いかけていたことを思い出します。

100回記念大会となった最後の夏大会では、「Time for a revolution」をスローガンに、強豪私立相手に堂々と戦ったその姿は、今も目に焼きついていきます。目標を達成することは出来ませんが、先輩たちにその思いは受け継がれていくと思います。あつという間の三年間でしたが、野球を通し、親同士も強い繋がりが出来たことは大きな財産となりました。野球と君に感謝です。

4月からは社会人として新たな道の始まりです。楽しいこと、苦しいこと、たくさんあると思いますが、持ち前の明るさと、9年間、夢に向かって必死で取り組んだ野球の経験、指導者、仲間、父兄、沢山の方からいただいた大切な教えを活かし「悠々と」立ち向かって歩んでほしい。それと、高校三年間での友達は一生涯の友となる筈です。共に頑張ってきた仲間をこれからも大切にして下さい。最後に、社会人でも野球を続けるので、また君の勇姿を見ることが出来ます。本当に野球に感謝です。

思い出の道

三年五組 沖山 歩駆



お父さん、お母さん、二人のおかげで健康で楽しく高校生活を送ることができました。わがままを言うてしまう事もありました。それがそこは許して下さい。

自分は中学から高校と六年間ソフトテニスをしてきました。中学の時とは違い高校ではレベルも高く先輩達に追いつくのがやっとでした。先輩達の活躍する姿を見ているうちに自分も活躍し応援される選手になってやると努力するようになりました。全ての試合で先生の期待に応えることができたわけではなかったのが自分の中での心残りだと感じてしまう。

それでも、素晴らしい先生の指導のもとでソフトテニスを続けられたことに心から感謝しています。卒業後もソフトテニスを続けたいと考えているのでより頑張っていきたいです。

自分の入ったクラスは国際科なのでクラス替えがなく三年間このメンバーと一緒に過ごせると思ったときは安心感がありました。このクラスは体育祭や文化祭に注ぐ情熱が半端ないクラスだと感じました。競技や装飾、前夜祭といったところでみんなの頑張る姿を見ることができてよかったです。そのおかげで自分も心地よく参加することができ、素敵な思い出を作ることが出来ました。普段の教室の中でさえ、笑い声が飛び交うことが頻繁にあり注意されることも多々あったけど、個人的にはおもしろかったのでもったいなあと思いました。まだこのクラスで過ごしていたいと思えるようなことが多くあったので、卒業するのが残念な気がします。クラスの人たちといつかまた会えるときを楽しみに待っています。

これからは自分を含めみんなもそれぞれの夢や目標に向かって歩んでいきます。お父さんとお母さんにはできるだけ迷惑をかけないように過ごしていくことを約束したいです。高校三年間見守ってくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

伝えたいこと

沖山 深雪

どんな高校生活が待っているのかな。とワクワクしながらの入学式から、あっという間に卒業を迎えるときがやってきました。

三年間、たくさんの方々本当に世話話になりました。

体育祭、文化祭、修学旅行：そして穏やかな日々を、このクラスで過ごせてよかった！と思える、雰囲気と絆を作り続けてくれたクラスメイトの皆さん、いつも大きな心で温かく受け入れて下さった先生方。

何度も「優しさの連鎖」を見せてくれた、ソフトテニス部の先輩、後輩、同学年メンバーの皆さん（さらに、全学年の保護者の方々）、練習毎の指導はもちろん、遠征や大会など、たくさん連れて行って頂き貴重な経験をさせて下さった顧問の先生。

「孫の送迎が生き甲斐のひとつかも!?」と思うほど（天候の良くない日には）最優先で学校への送り迎えをしてくれたおじいちゃん、おばあちゃん。

本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも、決して当たり前だと思わずに、感謝の気持ちを忘れず、「ありがとう」を伝えられる人であってほしいなあ

と思います。

春から新しい生活がスタートしますね。「COOL（レッカ）」という歌手の「スターライン」という曲の中に「一度くらいつまづいたってそんなのよくある話だって二度も三度もつまづいたって続ければ終わりじゃない」という歌詞があります。

日々のなかで、苦手なこと、できれば避けたいことが出てきても、「いつか何かにきっと繋がる」と信じて、まずはトライして見てください。「近道」だけがすべてではなく、「回り道」にも、ちゃんと意味がある、そう思いながら過ごせば、やって良かったなあ、無駄なことはないひとつないんだなあ、と思えるときがきっと来るはず！

目標にたどり着くまでの過程も楽しんでほしいなあと思います。自信をもって、頑張ってください!!



卒業証書

花南



Photo gallery

PTA行事、年間行事、修学旅行 など



▲入学式



◀花南祭



第61回わんこそば
全日本大会ボランティア
(JRC部)



▼PTA入会式



ヴァイアホフ高校
来校



校内
百人一首
大会



修学旅行記

人文自然科学学系

修学旅行を振り返って

二年二組 齋藤野々奈

私達は京都、奈良、大阪、三重へ四泊五日の修学旅行へ行ってきました。

出発する前は、クラスの班を決めたり、その決めた班で自主研修で行きたいところなどを沢山出し合っているうちに、とっても楽しみな気持ちが大きくなっていきました。

そして待ちに待った修学旅行が始まりました。新幹線からのみんなのテンションは高かったです！そして一日目は清水寺へ行きました。初日からとても美しくきれいなお寺を見ることができてとても嬉しかったです。

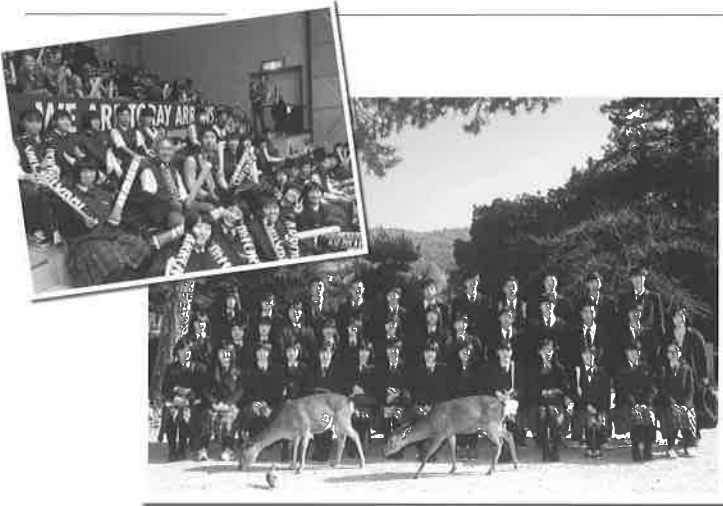
それから二日目に京都の薬師寺、平等院鳳凰堂、奈良では奈良公園と東大寺へ行きました。薬師寺で聞いたお坊さんの法話は最初は難しい話かなと思っていたけれど、いざ聞いてみると予想していたよりだいぶ面白くてみんなでお腹を抱えるくらい笑ってしまいました。様々なお寺を回り、昔の人がこんな大きくて美しい建物を作ることができているのはどうしてだろうと技術に驚きが隠せませんでした。

三日目の班別自主研修では予定通りに行かなかつたり、班の人とはぐれてしまったり様々なハプニングがありましたがそれも全部含めてよい思い出になったと思います。主にみんなが一番楽しみにしていたUSJではそれぞれ

が迫力のあるジェットコースターや様々なアトラクションに乗ることが出来て、みんな最後は帰りたくなくなりました。

また、旅行ではクラスメイトとの仲がとて深まったよい機会となりました。一緒にご飯を楽しく食べたり、沢山おしゃべりしたり、数えきることができない面白いことや楽しい出来事が、各クラス各班であったと思います。

この五日間の修学旅行で沢山得たもの、ついた力があると思います。学んだことをこれからの学校生活にしっかりと活かしていきたいと思えます。このように修学旅行が充実したものにすることができたのも、両親や先生、添乗員の方や旅行先で出会った方のおかげだと思えます。沢山の方々に感謝し、成長した姿を見せられるように残りの高校生活を過ごしていきたいと思えます。



スポーツ健康科学学系

修学旅行の思い出

二年四組 多田 怜申

私達は、十二月一日から十二月五日の五日間、修学旅行に行きました。

一日目は、清水寺へ行きました。清水寺では皆で記念撮影をしました。

二日目は、奈良公園でバレー観戦へ行きました。奈良公園では、金剛力士像を見たり野生の鹿と触れ合いました。間近で見ると鹿はとても好評でした。バレー観戦では、日本代表の方達のプレーを見ることができ、とても興奮しました。

三日目は、班別自主研修です。前日は楽しすぎてなかなか眠れませんでした。当日は皆とても楽しそうに記念撮影などをして友達との思い出を作っていました。

四日目はUSJです。様々なアトラクションやお土産があつてとても最高の時間を過ごすことができました。

最終日は、大阪城を見て岩手に帰りました。帰りの新幹線では寝ている人が多く五日間で力を使い果たした感じでした。

岩手を出発して京都へ。駅に着いたとき、思わず「涼しいな」と声が出てしまうほど京都は爽やかでした。そこからバスで移動する道中、目に見える景色は、和を感じさせて落ち着きがありました。バスの中では、皆が笑顔で楽しい修学旅行になりそうだと感じました。

京都での時間は、毎日が楽しかったです。このまま京都に住んでしまおうと考えるくらい素晴らしい環境だったからこそ、クラスの皆がイキイキして見えたのかもしれない。

岩手に帰る、思わず「寒っ」の一言。駅の外はもっと寒いのかと思うと気が重

くなりました。しかし、この修学旅行で、このクラスの皆となら、この先もうまくやっていけそうだと思います。

五日間の修学旅行での思い出を大切に、これからの学校生活を楽しく、そして充実したものにしていきたいです。



国際科学学系

School trip in Guam

二年五組 平賀 香帆

私は初めて海外に行きました。初めて体験することがたくさんありました。

1日目は、新幹線で東京駅に行き東京駅から成田エクスプレスに乗り成田空港へ到着しました。出国審査のとき、荷物などとても心配だったけれど無事に出国できてよかったです。私は飛行機に乗るのも初めてだったので、とてもドキドキしていました。揺れて怖かったです。

2日目にグアムに到着しました。グアム国際空港の外に出たとき、とても暖かかったので日本との温度差を感じました。そして、バスで宿泊するホテルに向かいました。自分の部屋はエアコンがきいていて寒かったです。ホテルのペランダからのきれいな夜景に驚かされました。暗かったので、どんな建物が建っているか、はつきりとはわかりませんでした。朝になり、再びペランダに出ました。とても晴れていて海もみえました。10時から自由散策でした。ハーゲンダッツを食べたり買い物もしました。ハーゲンダッツは日本で売っていないフレーバーを食べることができたので嬉しかったです。午後は恋人岬やバセオ公園、アップガン岩、ラッテストーン公園、スペイン公園に行きました。恋人岬では展望台に登りました。展望台から見た海の景色にとっても感動しました。恋人岬を訪れた観光客が付けた南京錠がカラフルできれいでした。

近くには聖母マリア大聖堂があり、大きなステンドグラスが美しかったです。中に入る事ができなかったので残念でした。次にKマートに行きました。Kマートには、お菓子や服、おも

ちゃ、日用品などいろいろな物が売っていました。12月ということもあって、クリスマスツリーやオーナメントもありました。日本よりもサイズが大きいものばかりでした。日本のお菓子もありました。夕食はシーグルルというレストランに行きました。私はレストランのパンフレットにクジラの置物の写真があつたので、シーフード料理だと思っていました。ステーキでした。量が多かったです。デザートはケーキとフルーツを食べました。甘くておいしかったです。

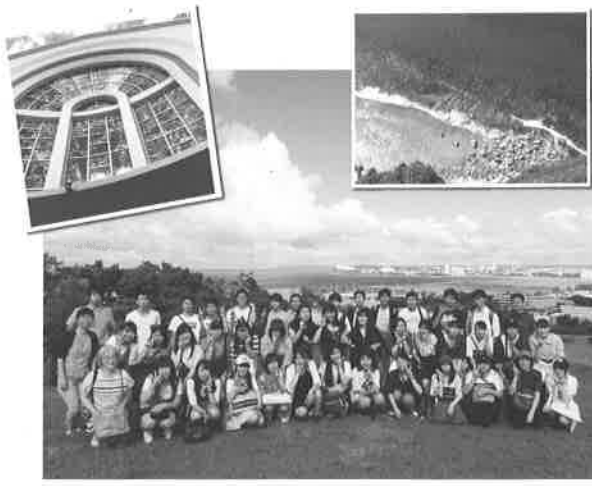
3日目の午前中はリナラグアムビーチとカルチャーパークに行きました。ダンス体験をしました。昼食はカルチャーパークで初めてスベアリアを食べました。おいしかったです。午後は、グアム大学の大学生とタモン地区を散策しました。アンダーウオーターワールドという水族館に行きました。約100メートルの長いトンネルアクアリウムがありました。頭上を亀やサメ、日本で見たことのない魚が泳いでいたのが感動しました。そして、ずっと食べたかったロールアイスを食べることができました。自分で好きな味を選ぶことができたのでうれしかったです。英語で注文したので緊張しました。大学生と英語でたくさん話すことができました。うれしかったです。楽しかったです。ABCストアとTギヤラリアにも行きました。ABCストアではたくさんお土産を買うことができました。お菓子や化粧品、洋服などいろいろなものも売っていました。Tギヤラリアは免税店が多かったです。きれいなクリスマスツリーがありました。お店で何を買おうか悩んでいると店員さんがおすすめの商品を教えてくれたり、少し安くしてくれました。グアムの人たちは親切だなと思いました。

4日目は、サイモンサンチェズ高校の生徒と交流しました。最初は、自分

のパートナーと自己紹介をし合いました。サイモンサンチェズ高校の生徒が歌やダンスを披露してくれました。歌は、SEKAI IN OWARAIの「RAIN」を日本語で歌っていました。上手でした。空き時間にパートナーと好きな歌手や好きな食べ物の話や学校のことなどたくさん英語で話すことができました。自分が知っている英語で会話できたことがうれしかったです。もっと使える表現を増やして英語をペラペラに話せるようになりたいと思いました。パートナーと協力して問題に答えるゲームもしました。時間内に質問をし合い答えを出すというゲームでした。難しかったけれど、正解したとき自分が質問した内容があつていたんだと思うとうれしかったです。私のパートナーはゲームを持っていて、一緒にマリオカートをしました。やり方がわからなくて負けてしまいました。グアムの高校は自由だなと思いました。バドミントンやバレーもしました。グアムの高校生はバドミントンのルールを知らなかったのが驚きました。昼食はサイモンサンチェズ高校でお弁当を食べました。生徒と会話をしながら楽しく食することができました。韓国語で会話することもできました。うれしかったです。韓国語を勉強してよかったと思います。これからも頑張ろうと思いました。私はクローゼットでレモニーであいさつをしなければならなかったもので、交流中もずっとあいさつので頭がいっぱいでした。しっかりとあいさつをすることができたので、安心しました。サイモンサンチェズ高校の生徒は日本語が上手です。いなかと思いましたが、最後に、パートナーと写真を撮ることができてうれしかったです。貴重な体験ができました。交流終了後、マイクロナシアモールに行きました。マイクロナシアモールには、服や化粧品、食べ物売っています。レストランもありました。お店がたくさ

んありすぎて時間が足りなかったのでも走ってお店を探しました。集合時間ギリギリまで買い物しました。グアムにきてからお土産しか買っていないことができたのでとても満足しました。夕食は中華ビュッフェでした。みんなのご飯を食べるのはこれが最後だったので寂しさも感じたけれど楽しかったです。とてもおいしかったです。

5日目は、3時に起きました。朝ご飯は機内食でした。機内食はグアムに向かう時も食べたけれど、不思議な味がしました。帰りの成田エクスプレスでは、疲れていたのか、寝てしまいました。新幹線でお弁当を食べました。久しぶりの日本食でした。慣れているからだとおもいますが、日本食が一番おいしいと感じました。花巻に到着したとき、帰ってきたなという安心感がありました。新幹線を降りたとき、寒かったので寒暖差に驚きました。家に帰り、夕食を食べました。久しぶりの家のご飯がとてもおいしかったです。楽しく、思い出に残る修学旅行でした。



進学先 (アイウエオ順)

国公立大学	決定 (男/女)	
北海道教育大/函館校 (国際地域)		1
岩手大 (人文社会)	1	
秋田大 (教育文化)		1
山形大 (工)	1	
釧路公立大 (経済)	1	
岩手県立大 (総合政策)		1
都留文科大 (文)	1	
	4	3
計	7	

私立大学	決定 (男/女)	
岩手医科大	1	2
岩手保健医療大		2
盛岡大	2	4
富士大	3	
東北学院大	3	3
東北福祉大	2	1
尚絅学院大	5	
仙台大	1	1
國學院大	1	1
東海大		2
東京経済大	1	
東洋大	1	
神田外語大		1
大東文化大		1
尚美学園大		1
中央学院大		1
帝京平成大		1
東都医療大		1
千葉商科大	2	
淑徳大		2
神奈川大	2	
関東学院大	1	
東京福祉大		1
東京成徳大	1	
	26	25
計	51	

国公立短大	決定 (男/女)	
岩手県立大宮古短期大学部	1	
山形県立米沢女子短期大学		1
	1	1
計	2	

私立短大	決定 (男/女)	
函館医療福祉短大		1
盛岡大学短期大学部 (幼児教育)		4
秋田栄養短大		1
修紅短大 (幼児教育)	1	
修紅短大 (食物栄養)		1
仙台青葉学院短大 (観光ビジネス)		4
仙台青葉学院短大 (ビジネスキャリア)		1
仙台青葉学院短大 (栄養)		1
	1	13
計	14	

医療系専門学校	決定 (男/女)	
県立宮古高等看護学院		1
県立一関高等看護学院		2
花巻高等看護専門学校		1
水沢学苑看護専門学校		
岩手看護専門学校		2
岩手リハビリテーション学院 (理学)	5	2
岩手リハビリテーション学院 (作業)		
盛岡医療福祉専門学校 (柔道整復)	1	2
国際医療福祉専門学校 (救急救命)		
日本医科大学看護専門学校		1
岩手医科大学医療専門学校 (歯科衛生)		2
君津中央病院附属看護学校		1
	6	14
計	20	

専門学校、その他	決定 (男/女)	
盛岡公務員法律専門学校		1
盛岡カレッジオブビジネス		4
盛岡医療福祉専門学校		3
盛岡情報ビジネス専門学校	1	
盛岡ペットワールド専門学校		1
上野法律ビジネス専門学校	2	
大原スポーツ公務員専門学校	2	
菜園調理師専門学校	1	
北日本医療福祉専門学校		1
岩手理美容専門学校		1
専修大北上福祉教育専門学校		5
北上コンピュータアカデミー		
宮城調理製菓専門学校	1	
仙台医療専門学校		2
仙台ウエディング&ブライダル専門学校		1
東北文化学園大学専門学校		1
仙台理美容専門学校		1
仙台コミュニケーションアート専門学校		2
東北外語観光専門学校		1
日本外国語専門学校		2
デジタルアーツ仙台		1
東京美容専門学校		1
代々木アニメーション学院		1
仙台医療・スポーツ&こども専門学校	1	
北日本ハイテクニカルクッキング専門学校		2
東京デザイナー専門学校		1
ミュージシャンズインスティテュート東京		1
東京医療秘書福祉専門学校		1
仙台大原簿記情報公務員	1	
日本工学院専門学校		1
大原簿記情報ビジネス専門学校		1
東京アナウンス学院		1
	9	37
計	46	

文科省管轄外学校	決定 (男/女)	
岩手県産業技術短期大学校	2	2
盛岡看護医療大学校		
	2	2
計	4	

留学	決定 (男/女)	
鮮文大 (韓国)		1
カンタベリー大学語学学校		1
語学学校		1
		3
計	3	

就職先 (順不同) (非正規、縁故就職は除く)

事業所名 (管内)	地域	職種	決定 (男/女)	
花巻農協協同組合	花巻	総合職		1
富士フィルムテクノプロダクツ	花巻	製造	1	
イーエヌ大塚製菓	花巻	製造	1	
社会福祉法人 アイリス花巻	花巻	サービス	1	
				4
		計	4	

公務員・公社・法人	地域	職種	決定 (男/女)	
自衛官			1	
			1	
		計	1	

事業所名 (管外)	地域	職種	決定 (男/女)	
北上信用金庫	北上	事務	2	
東芝メモリ	北上	技能	1	3
ザ・セレクトホテルズ	北上	サービス		1
パンチ工業	北上	技能		1
たもり	紫波	販売		1
薬王堂	矢巾	総合職	1	
岩手県北自動車	盛岡	サービス		1
			4	7
		計	11	

事業所名 (県外)	地域	職種	決定 (男/女)	
サンデリカ仙台第二事業者	仙台	製造		
ニチイ学館	東京	サービス		1
				1
		計	2	

9割近くの生徒諸君が進学を希望し、公務員・就職にも対応する多様校として躍進しています。推薦入試では、国公立大学から、専門学校まで、79名、A O入試で46名の生徒が受験に挑みました。結果は以下の通りとなり、昨年同様の良い結果を残すことができました。

国公立大学の推薦・A O受験は、16名が挑み、7名が合格。国公立大学の推薦合格率は44%でした。また、今年度医療・看護系の学校を希望する生徒の推薦受験合格率は78%という結果でした。

4年生大学や医療・看護系専門学校を希望する生徒は例年多く、多くの生徒が受験生として頑張っています。年末年始にも、課外を企画し、先生方による支援を行っています。

平成30年度 各種表彰等代表者

(1) 予行日各種表彰

◎皆勤賞

代表 小原 蘭 夢 (3-1-1)

◎精勤賞

代表 阿部 来美 (3-1-2)

◎全国高校長協会体育部会長・体育科連絡協議会長表彰

似内 力 (3-1-4)

昆 愛羅 (3-1-4)

◎体育賞・文化賞・特別賞代表

齊 藤 瑞 希 (3-1-2)

高 橋 未 羽 (3-1-2)

◎明知賞

代表 猫 塚 瑠 奈 (3-1-1)

金 子 麗 乃 (3-1-3)

寺 澤 諒 (3-1-5)

(2) 予行日同窓会入会式

◎第66回同窓生代表理事

似内 力 (3-1-4)

※皆勤賞

3年1組

磯 島 沙 梨 衣 碓 井 花 佳

梅 津 晴 花 太 田 明 日 翔

小 原 蘭 夢 鎌 田 葵

佐 藤 夏 海 鈴 木 陸

高 橋 優 芽 千 葉 友 佳 子

藤 原 久 里 亜 和 田 優 菜

3年2組

菊 池 利 奈 齊 藤 瑞 希

佐 藤 真 菜 瀬 川 結 衣

宮 川 美 羽

3年3組

石 田 楓 馬 小 原 流 花

菊 池 捺 希 佐 々 木 優 花

菅 原 雄 斗 鈴 木 漱 裕

深 谷 夏 望 渡 邊 莉 子

3年4組

及 川 拓 真 大 沼 礼 奈

小 原 快 成 鎌 田 倫 匡

照 井 知 殿 藤 原 詩

和 野 啓 史

3年5組

佐々木 大地 高橋 幸奈

※精勤賞

3年1組

赤 沼 栞 里 伊 藤 大 輝

伊 藤 楓 真 齊 藤 真 優 子

佐 和 紗 彩

3年2組

阿 部 来 美 大 久 保 璃 沙

菊 池 綾 音 佐 々 木 紗 羅

3年3組

小 原 祥 萌 金 子 麗 乃

佐 々 木 菜 佐 々 木 輝

津 嶋 祐 輝 藤 川 寧 々

藤 原 麻 衣 八 卷 葵

3年4組

阿 部 美 咲 及 川 明 花 梨

小 原 梨 菜 川 原 玲 奈

照 井 雄 之 亮 早 川 大 輝

平 野 愛 佳 福 田 七 美

3年5組

及 川 千 紗 沖 山 步 駆

小 原 和 起 寺 澤 諒

名 須 川 唯 花 島 山 拳 冬



部活動報告

12月以降

【運動部】

◎バスケット部 (男子)

【新人戦県大会】

- 2 回戦 79-63 専大北上
- 3 回戦 62-60 盛岡工
- 準々決勝 37-109 盛岡南 ベスト8
- 【岩手・宮城対県選抜大会】

- 1 回戦 61-101 東北学院
- 敗者戦 83-94 仙台育英
- 11位決定戦 80-82 仙台南

◎バスケット部 (女子)

【新人戦県大会】

- 1 回戦 65-81 黒沢尻北

◎バレーボール部

【新人戦県大会】

- 1 回戦 2-0 平館
- 2 回戦 2-0 花巻東
- 3 回戦 2-0 大船渡 ベスト4
- 4 強リーグ
- 1 回戦 0-2 盛岡誠桜
- 2 回戦 2-1 一関修紅
- 3 回戦 0-2 一関第一

総合成績4位

◎ソフトテニス部 (男子)

【県選抜室内ソフトテニス大会】

団体戦

- 1 回戦 1-2 岩手

個人戦

- 安部・藤原 0-4 佐藤・及川 (盛岡工)

◎ソフトテニス部 (女子)

【岩手県高校選抜室内ソフトテニス大会】

個人戦

- ベスト8 野崎有咲・工藤佑月ペア
- ベスト16 千田ななか・於本萌吹ペア

団体戦

- 1 回戦 本校 2-1 遠野
- 2 回戦 2-0 盛岡二
- 決勝リーグ 1-2 黒沢尻北
- 1-2 盛岡誠桜
- 2-1 高田 (第3位)

◎ハンドボール部 (女子)

【平成30年度第42回全国高等学校ハンドボール選抜大会岩手県予選会】

- 第1代表決定戦1回戦

本校12 (5-11・7-10) 21盛岡白百合学園

第2代表決定戦2回戦

- 本校16 (8-9・8-13) 22盛岡南高校
- 敗者戦
- 本校24 (14-7・10-8) 15盛岡第三高校

◎弓道部 (男子)

【新人大大会】

- 団体戦 予選敗退 (24位)

◎弓道部 (女子)

【新人大大会】

- 団体戦 予選敗退 (20位)
- 個人戦 予選敗退

◎体操競技部

【新人大大会】

- 団体 優勝 (東北選抜大会出場)
- 個人 1位 照井 梓月
- 2位 小山田 知広
- 7位 佐々木 美果杏

種目別

- 照井 梓月
- 跳馬 1位
- 段違い平行棒 1位
- 平均台 1位
- ゆか 1位
- 小山田 知広
- 跳馬 2位
- 段違い平行棒 2位
- 平均台 2位
- ゆか 2位

【東北選抜大会】

- 団体 第6位
- 種目別

- 照井 梓月
- 跳馬 1位
- ゆか 2位

【文化部】

◎吹奏楽部

- 【全日本アンサンブルコンテスト花巻支部大会】
- 12/22 花巻市文化会館
- ・フルート3重奏 銀賞
- ・クラリネット4重奏 銀賞
- ・金管8重奏 銀賞
- ・打楽器4重奏 銀賞

◎JRC部

- 【NHK海外たすけあい街頭募金】
- 12月1日 10名参加
- 【花巻地域歳末たすけあい芸能大会】
- 12月2日 2名参加
- 【ののなハウス展】
- 1月20日 5名参加
- 【わんこそば全日本大会】
- 2月11日 22名参加



入学式



PTA入会式



花南祭



環境美化活動



スキー実習



合格発表



編集後記



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。充実した学校生活で、あっという間の三年間を過ごされたことと思います。皆様に於かれましては、感慨深い思いの時に迎えられることと思います。雨にも負けず、風にも負けず、雪にも夏の熱さにも負けず、春夏秋冬の万丁目風を肌で感じながら通った通学路。勉強・クラブ・学校生活のこと等々、いろいろなことを想い通ったことでしょうか。その風が、冷たく感じたり、気持ちよく感じたり、時々、冷たく感じたり、気持ちが良かったのではな

いでしょうか。
南高校での生活の中で、様々な人との出会い、たくさんのご経験を、心豊かに成長出来たと思います。感謝の気持ちを忘れず自分らしく、南高校で、社会に貢献出来るように活躍を期待しています。
今年度のPTA会報最終号は、校長先生とPTA会長及び役員の方から今年度を振り返って頂きました。親と子の想いを特集で取り上げております。学校行事・修学旅行の様子・部活動の報告に加えて、進路状況・各受賞者を掲載いたしましたのでご覧頂きたいと思っております。
PTA会員の皆様には、様々な活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。広報発行にご協力頂きましたPTAの皆様、先生方、広報部員の皆様に改めて感謝を申し上げます。
PTA会報には、PTA活動について子供達の活動の様子親の想い報告事項などが記載されています。南高校の大切な記録と思いで残して頂ければ幸いです。
進級する一・二年生の皆さんは、次のステップへステップアップです。先輩方に負けないようがんばって行きましょう！

PTA広報編集委員長

山田 道 宏

広報編集委員

委員長 山田 道宏

三学年 田道 宏

二学年 橋本 美子

一学年 沖野 美雪

高橋 典枝
及川 智美
沖野 智美
安部 由美
山部 宏文
島山 宏文